

# 手賀沼ガシャモク通信

No. 8

## ☆ ミニ手賀沼への沈水植物植栽 (2年目)

2010年7月4日(日)に、手賀沼水環境環境保全協議会による「ミニ手賀沼への沈水植物植栽」行事が実施された。昨年に引き続き二回目の植栽。アメリカザリガニなどによる食害を受けることは避けられないが・



↑→ 昨年植えた沈水植物は、一部が春まで生残したものの、水温上昇にともない消失した。手賀沼にマシジミとガシャモクを復活させる会：石井氏の調査によりコブハクチョウによる食害が目撃・記録されている。コブハクチョウ対策が必須ながら、同日は市民参加の啓発事業も兼ね、予定どおり植栽を実施した。(2010.7.4)



☆手賀沼水環境保全協議会でミニ手賀沼の管理を打ち合わせ



手賀沼親水広場水の館にある「ミニ手賀沼」の管理については、手賀沼水環境保全協議会の関係者が集い、意見交換を重ね方針を決定している。(2010.5.11)

# 手賀沼産沈水植物を手賀沼親水広場水の館と

## 千葉県立中央博物館にて保護育成

埋土種子から再生した手賀沼起源のガシャモクをはじめとする各種の沈水植物株が数多く得られている。これらの遺伝的多様性を維持し、永く保護育成するための栽培水槽を整備した。危険分散の趣旨から同じ種・株を手賀沼親水広場水の館および千葉県立中央博物館の2箇所に設置することとした。それぞれに1トン容の樽型水槽を複



数配置して、中に出所の明確な手賀沼起源の沈水植物を植栽した。

植栽は、植え替えや移植が容易となるよう11号素焼き鉢を4基設置して、それぞれに沈水植物を移植した。同手法は、印旛沼起源の沈水植物保護にて実績を挙げているもので、今後の維持管理手法なども先例を応用可能の見込み。

今後、両機関の協力を得ながら継代を目指すこととなった。

(2009.10.30)



## ☆ ミニ手賀沼でアメリカザリガニ駆除

2010年8月1日(日)に、ミニ手賀沼での水生動物調査を実施した。実質的には大量に増殖しているアメリカザリガニ駆除の作業となった。アメリカザリガニは、参加してくれた子供達の活躍により15リットルのバケツに3杯もの量が捕獲できた。



この「手賀沼ガシャモク通信 7号」は、「手賀沼にマシジミとガシャモクを復活させる会」の会報「手賀沼マシジミ・ガシャモクだより」63号、64号から記事を一部抜粋して編集しています。

手賀沼ガシャモク通信 No. 8

平成 23 年 2 月 20 日発行

手賀沼水環境保全協議会

事務局

〒260-8667 千葉市中央区市場町 1-1 千葉県環境生活部水質保全課湖沼浄化対策室

電話：043-223-3821 E-mail：suiho5@mz.pref.chiba.lg.jp